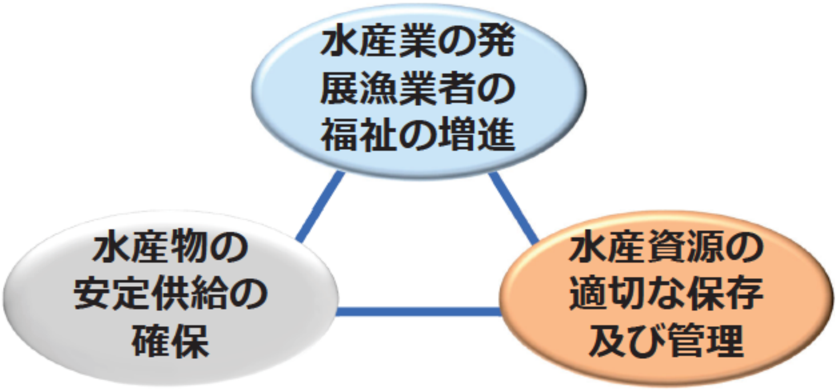
水産庁に興味を持った
工学（機械）系学生の皆様へ

水産庁工学（機械）系技官採用担当

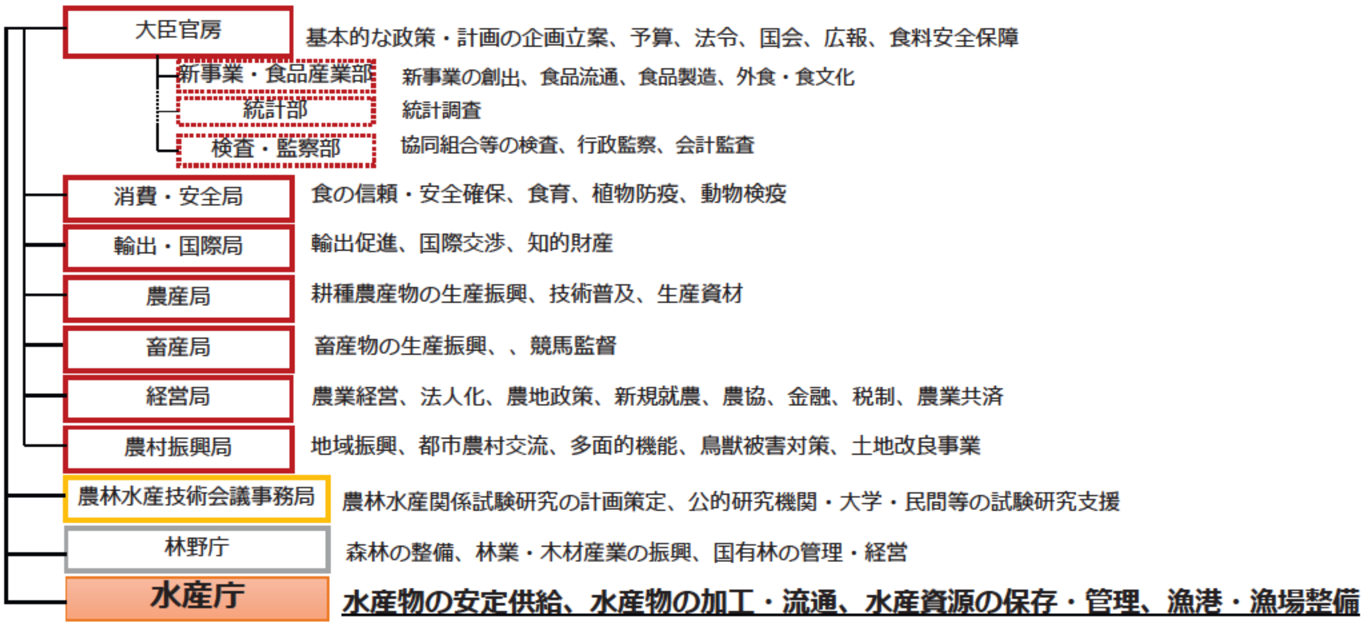
水産庁の任務



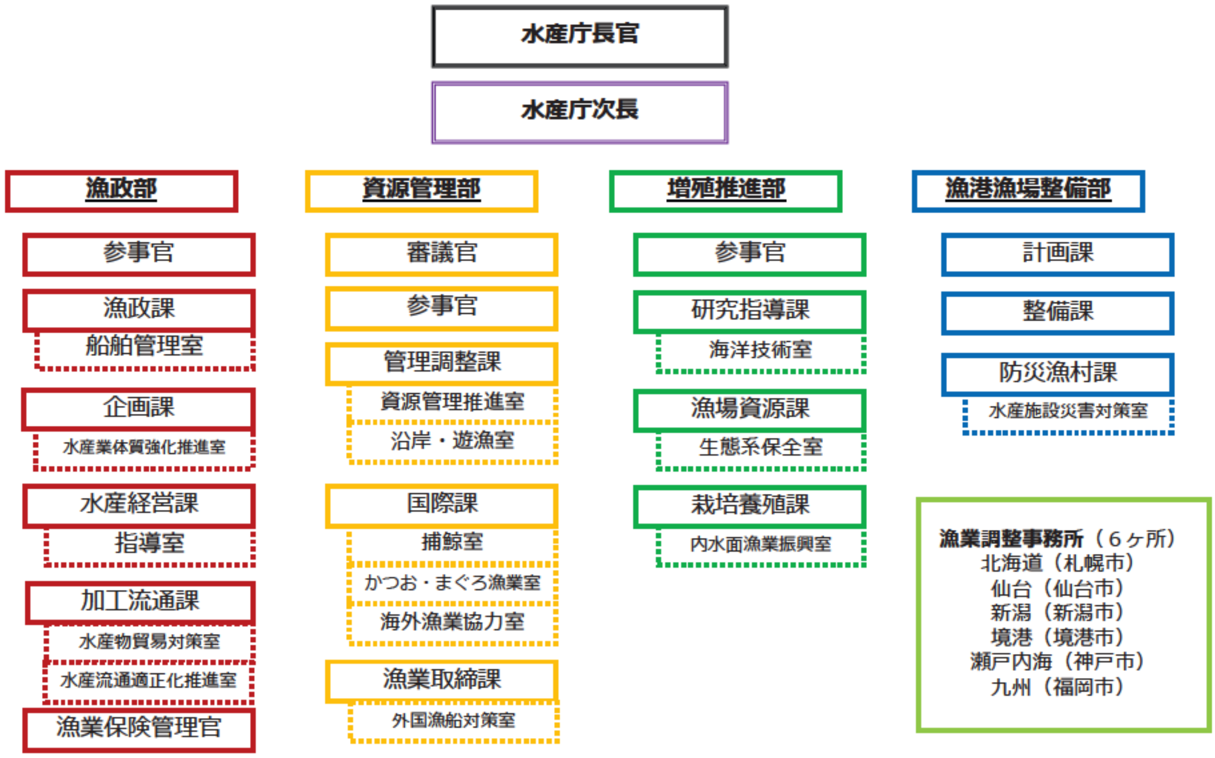
水産庁は、
漁業生産活動だけでなく、
水産物の流通・消費から漁港・漁村に関することまで、
水産に関する幅広い行政分野を任務の対象としています。

工学系技官は、水産系技官と同様に水産分野に関する経験を重ねつつ、
自らの専門知識を活かして、これら諸問題に取り組んでいます。

農林水産省の組織



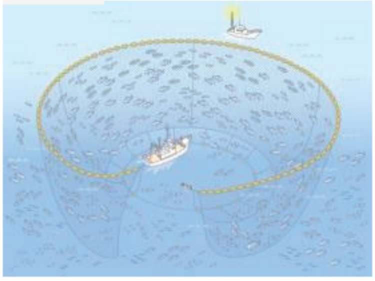
水産庁の組織

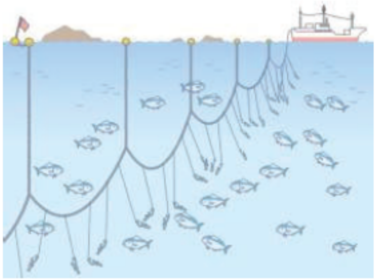


水産庁の中にある、工学（機械）系技官の活躍の場

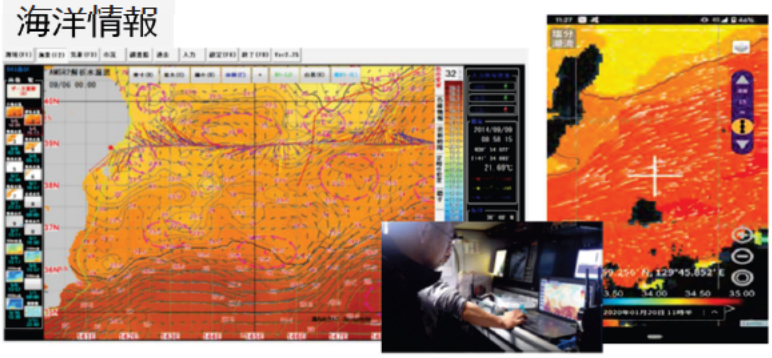
漁船

漁具





海洋情報



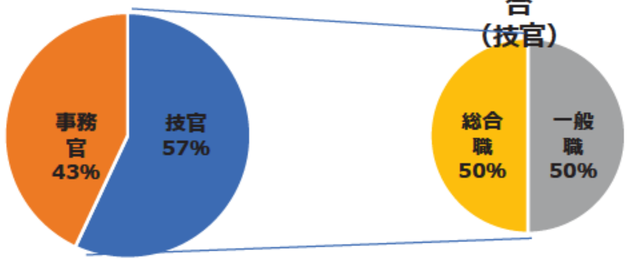
・漁業・養殖業の『道具』である漁具、漁船には多くの機械が搭載。
・海洋情報も、衛星画像等を活用したシステムが実装。

水産庁の職員数

定員数は724人（本庁544人、漁業調整事務所180人）

※その他本庁に属する海事職の定員275人

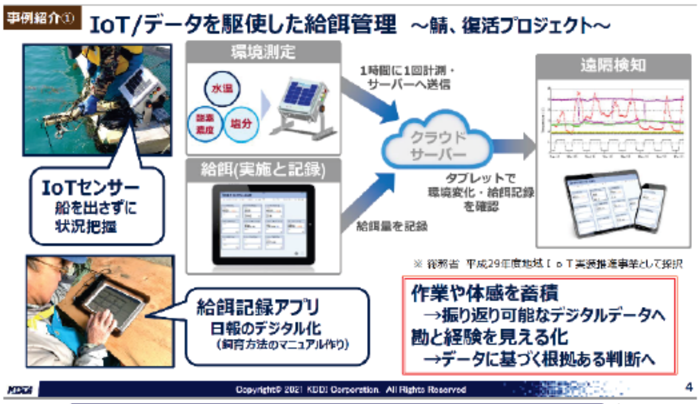
事務官・技官の割合　　**総合職・一般職の割合（技官）**

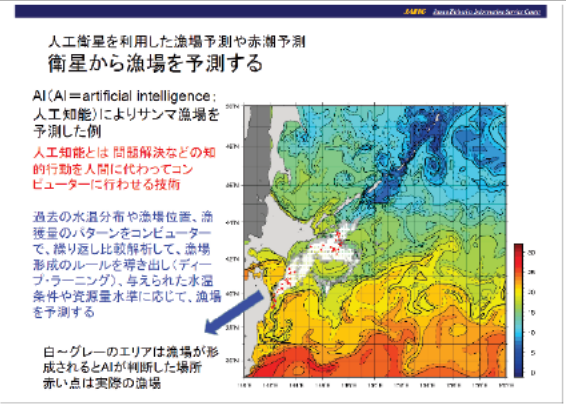


それぞれの専門性により、
事務官は事務系、技官は技術系のポストが多い傾向にありますが、
水産庁では、個人の特性を見ながら配置しています。

その１：スマート水産業

- ICT/IoT技術を活用した「スマート水産業」の普及を推進。
- 各メーカー等と連携して、水産高校などの漁業教育機関に専門家を派遣。





その２：陸上養殖

- 近年、様々な魚種で陸上養殖が試行され、事業化されているものが増加。
- 異業種参入を含め、大規模プラントや閉鎖循環式陸上養殖計画が各地で展開。

閉鎖循環式陸上養殖

閉鎖循環式陸上養殖の特徴

海洋と切り離された養殖システム

- 海域に環境負荷を与えない
- 病原体の流入・流出を防止
- 水温調整が可能であり、出荷時期の調整が可能
- 陸上作業のため高齢者による作業も可能
- 飼育水の確保や排水処理技術が必要
- 停電等があった場合には、養殖水産物が全滅する可能性

全国の陸上養殖の事例

- 鳥取県岩美町 サバ (JR西日本)
- 栃木県那珂川町 トラフグ (夢創造)
- 沖縄県伊平屋村 ヤイトハタ (伊平屋村漁協)
- 三重県津市 大西洋サケ (ソウルオブジャパン)
- 千葉県木更津市 ニジマス (FRDジャパン)
- 福島県西白河郡 ニジマス (林養魚場)
- 茨城県つくば市 チョウザメ (フジキン)
- 新潟県妙高市 バナメイエビ (IMT Eng.) など

その３：漁船のゼロエミッション化の検討

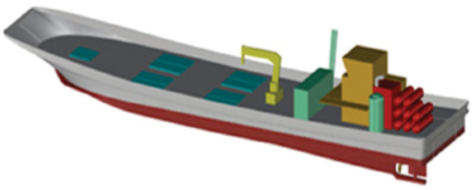
- 我が国は、2020年に「2050年カーボンニュートラル」を目指すことを宣言。
- 水産業においても、化石燃料を使わない漁船の検討を推進。

みどりの食料システム戦略ロードマップ

研究開発	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度～2030年度
漁船の電化・水素化等			小型沿岸漁船の電化の研究とCO2排出削減効果の評価				小型沿岸漁船の電化の実証
					大型漁船の電化にかかる要素技術の開発とシステムインテグレーションの検討		

○　電気や水素の貯蔵の難しさに起因する航行距離の問題などから、2030年に向けて、まず養殖等の小型沿岸漁船での利用を想定し、具体的な技術の検討・試作試験の推進
①　試作漁船の検討
②　高圧ガス保安法等のクリアに向けた調整

水素燃料電池漁船



その３：取締船・調査船の代船建造の検討

- 日本の排他的経済水域の漁業管理、水産資源調査のため、水産庁は10隻の船舶を所有。水産研究・教育機構は調査船・練習船９隻を所有。
- 新船の建造監督や建造後の不具合に関する問題解決に向けた技術的調整を実施。

漁業取締船

白萩丸（R2.7竣工）

鳳翔丸（R4.3竣工）

漁業調査船

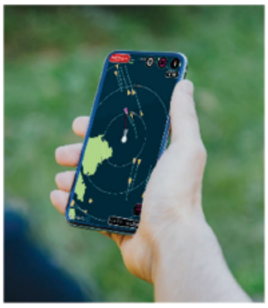
開洋丸（R5.3竣工）

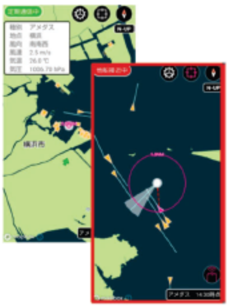
蒼鷹丸（代船候補）

その４：操業の安全対策の推進

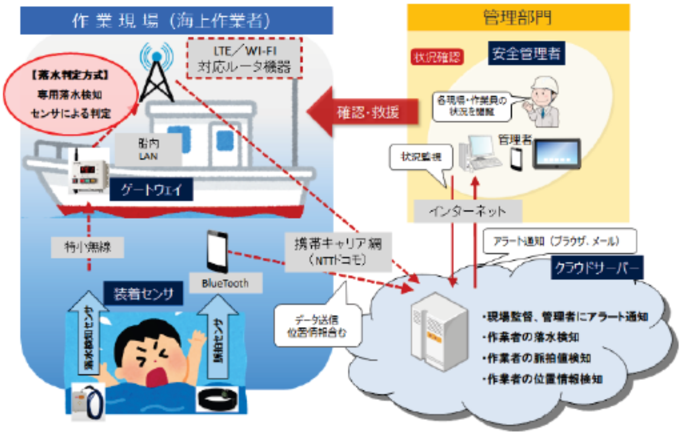
- 漁業現場での事故は依然として多い状況。
- 漁業現場で使える安全技術・救難支援技術の開発を推進。

・ＡＩＳアプリの現場実証
・ＡＩＳアプリの対象エリアの拡大支援

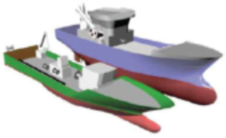


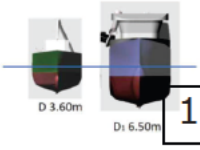


・落水者救助支援システムの開発



その他
・漁船の安全のための
　ケープタウン協定
等の漁船に関する国際基準
関係の調整業務の実施



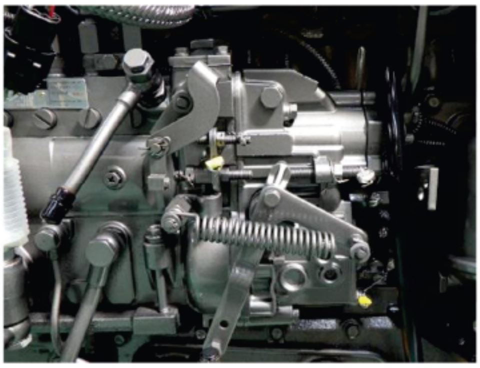


その５：漁船の検査、認定

- 漁船法に基づく、漁船の認定や依頼検査業務。
- 都道府県が実施する漁船の登録業務の指導。

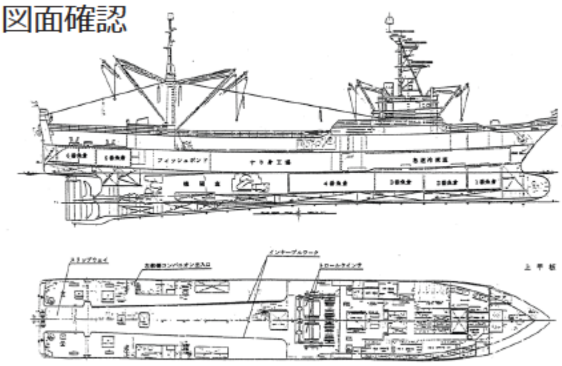
エンジン検査

※　テスト台はイメージです



海上公試

図面確認



ビジョンステートメント・求められる人材

農林水産省　ビジョンステートメント

わたしたち農林水産省は、
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、
常に国民の期待を正面から受けとめ
時代の変化を見通して政策を提案し、
その実現に向けて全力で行動します。

◆周囲の人と力を合わせ、
仕事をやり遂げることができる人物

◆新たな課題にも
積極的に取り組むことができる人物

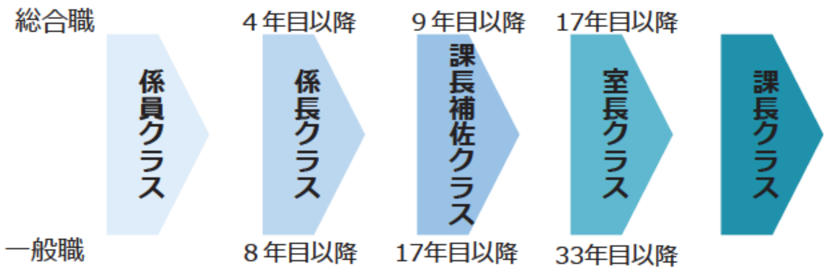
試験の合格順位よりも面接を重視し、
出身大学や専攻分野は関係ありません。

工学（機械）系技官のキャリアパス

入庁後は、工学（機械）系のポストを起点としつつ、多種多様なポストを概ね２年程度のサイクルで異動。

水産庁本庁、漁業調整事務所のほかにも、農林水産省の他部局、地方自治体、他省庁、在外公館、他機関で勤務する者も多数。

- 本庁（霞が関）を中心に勤務
- 漁業調整事務所勤務、地方自治体への出向で地方勤務をする人も
- 大使館・領事館、国際機関への出向で海外勤務になる人も
- 専門知識を活かしエキスパートになる人も



工学（機械）系技官のキャリアパス～14年目　中堅職員Aさんの場合～

工学系大学院在学中、採用区分Ｉ種（現：総合職）理工Ｉで入省

入省

H22.4　水産庁増殖推進部　研究指導課海洋技術室　生産技術班

↓（3年）（漁船に関する事業・制度や検査／東日本大震災復興対応（漁船の建造調整））

H25.5　水産庁資源管理部国際課海外漁業協力室

5年目

↓（約3年）（太平洋島しょ国のEEZで操業する日本漁船の入漁交渉／海外漁業協力、取締船でパラオへ。）― 係長昇任

H28.4　農林水産省出向（大臣官房国際部国際地域課） ― 他局へ出向

↓（1年）（東南アジアとの農業協力、RCEP等の経済連携）

H29.4　水産庁資源管理部管理課漁船管理班 ― 専門官昇任

↓（約2年）（漁船の建造許可、漁業無線やブロードバンド対応、飛翔体対応）

10年目

R.2.4　農林水産省出向（食料産業局輸出先国規制対策課） ― 課長補佐昇任

↓（1年）（EU向け水産物輸出のための加工施設、漁船の認定／認定業務のため、南アフリカ、ナミビアへ。）― 第二子誕生時に２か月の育児休業。復帰後はフレックス勤務。

R.3.4　水産庁資源管理部国際課海外漁業協力室　課長補佐

↓（1年半）（二国間ODA、日本漁船の入漁確保、東南アジア漁業開発センターへの支援）

R.4.10　水産庁漁政部　加工流通課　水産物貿易対策室 課長補佐

（FTA・EPA交渉、水産物の輸入担当）― 第三子誕生時に1.5か月の育児休業。復帰後はフレックス勤務。

工学（機械）系技官のキャリアパス～22年目　中堅職員Bさんの場合～

工学系大学院在学中、採用区分Ⅱ種（現：一般職）電気・電子・情報で入庁

入省

H14.10　水産庁 増殖推進部 漁場資源課 生態系保全室　環境調査班
H17.4　増殖推進部 研究指導課 海洋技術室　生産技術班

↓（ダイオキシン・水銀等調査、リスクコミュニケーション）（技術開発事業の執行、漁船の国際基準の対応）

6年目　係長

H20.4　水産庁 新潟漁業調整事務所　資源課
H22.4　瀬戸内海漁業調整事務所　調整課 ― 勤務地　新潟市、神戸市

↓（資源管理計画の推進、漁業調整（隣県での利害調整））

H23.10　水産庁 資源管理部 漁業調整課 漁船漁業対策室

↓（東日本大震災対応（漁船の復旧復興、福島県の漁業再開））

H25.2　内閣官房出向（領土・主権対策企画調整室 調査・国外広報班）

↓（領土・主権問題に関する調査、海外向けの情報発信）

H26.7　農林水産省出向（消費安全局 畜水産安全管理課 水産安全室 水産防疫班）

↓（養殖場等における魚病対策、生きたまま輸入される魚介類の防疫）

H28.5　水産庁 増殖推進部 研究指導課 海洋技術室 生産技術班

↓（技術開発事業の執行、漁船の国際基準の対応）

H30.4　地公体出向（気仙沼市 産業部 水産課 副参事） ※副課長的なポスト、管理職 ― 勤務地　気仙沼市

↓（市内における水産振興全般の監理、中央官庁との連絡調整）

21年目　補佐級

R3.4　水産庁 資源管理部　漁業取締課　外国漁船検査官（漁船管理担当）
R5.4　漁政部　企画課　効率化推進室　課長補佐（効率化推進班）

（漁船の建改造許可、漁船法の解釈、危機管理対応（北朝鮮弾道ミサイル））（燃油高騰対策）

__入庁～R5.10（21年間）__
- 都内勤務　15年半
- 都外勤務　６年半（３か所、転居５回）
- 水産庁勤務　約15年
- 庁外出向　約６年

工学（機械）系技官のキャリアパス～10年目　若手職員Cさんの場合～

工学系大学（学部）在学中、採用区分総合職工学区分で入省

入省

H26.4　**水産庁 増殖推進部 研究指導課 海洋技術室 生産技術班**

↓（約２年）
- 漁船の検査、漁船の安全性に係る政省令の改正
- 低炭素化技術やコスト低減技術の導入支援
- ロボット技術の水産業への活用推進

入省時は親と同居していたものの、結婚し、民間のマンションに入居

H28.10 **島根県庁出向（島根県 農林水産部 水産課 漁業管理グループ）**

県庁へ出向

↓（約２年）
- 島根県内の漁船の登録管理、遊漁船業の安全管理
- 内水面（川、湖など）の漁場の管理
- 島根県内の漁船のTAC（漁獲量枠）の管理

家族で島根県に転勤、県庁近くの官舎に入居

5年目

H31.4　**水産庁 資源管理部 管理調整課 指定漁業第２班**

係長昇任

↓（２年）
- 国が管理する漁業（底曳き網・かにかごなど）の許可・調整業務、日露漁業交渉などへの参画
- 改正漁業法による省令の改正

コロナ禍によるテレワーク/出勤のハイブリッド勤務の実施

R3.4　**独立行政法人出向（国際協力機構JICA 経済開発部 農業・農村開発第一G第二T）**

独立行政法人へ出向

（約３年）
- 東南アジアやアフリカにおける水産業の国際協力業務
- 途上国における水産業の発展を日本の人材・技術を活用し支援
- 現地に出張し、具体的なニーズや支援の方法を検討

研修・ワークライフバランス

研修制度

- 「現場主義」の考えから、
  １年目：農林水産研究所（東京都八王子市、茨城県つくば市）
  ２年目：漁村研修（２週間～１ヶ月間、漁家に泊まり込み）
  　　　　を実施。※コロナ対応のため本年は遅れて実施
- ３年目以降は、人事院が行う国内留学・海外留学に応募可能。

ワークライフバランス

- 男性・女性職員ともに、両立支援制度を活用し、仕事も家庭も充実した生活を送っています。
- 男性職員も育児休暇・休業を取得するのは当たり前！
- フレックスタイムや時短勤務、テレワークも子育て世代を中心に活用！
- こちらのURLもご覧ください。
  http://www.maff.go.jp/j/joinus/recruit/balance/index.html

公務員試験について

総合職の場合

- 院卒者試験
  行政、人間科学、**デジタル**、**工学**、数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学、**農業科学・水産**、農業農村工学、森林・自然環境
- 大卒程度試験
  政治・国際、法律、経済、人間科学、**デジタル**、**工学**、数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学、**農業科学・水産**、農業農村工学、森林・自然環境

2024年　国家公務員試験総合職試験（春）スケジュール

申込受付期間	：2月５日（月）～2月26日（月）
第１次試験日	：3月17日（日）
第１次合格者発表日	：4月１日（月）
第２次試験日（筆記試験）	：4月14日（日）
第２次試験日（人物試験等）	：4月22日/30日～５月15日（水）
最終合格者発表	：5月28日（火）

※最新の情報については「人事院 国家公務員採用情報NAVI」をご確認ください。

公務員試験について

点数配分

【院卒者試験】

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率	内　容
第１次試験	基礎能力試験（多肢選択式）	30 題 2 時間20 分	2/15	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 ● 知能分野　24 題 文章理解⑧ 判断・数的推理（資料解釈を含む。）⑯ ● 知識分野　6 題 自然・人文・社会⑥（時事を含む。）
第１次試験	専門試験（多肢選択式）	40 題 3 時間30 分	3/15	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験（出題分野及び出題数は別表のとおり）
第２次試験	専門試験（記述式）	【行政区分】 3 題 4 時間 【その他の区分】 2 題 3 時間 30 分	5/15	
第２次試験	政策課題討議試験	おおむね 1 時間 30 分	2/15	課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験
第２次試験	人物試験		3/15	人柄、対人的能力などについての個別面接
英語試験				外部英語試験（TOEFL（iBT）、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストに限る。）、IELTS、実用英語技能検定）を活用し、スコア等に応じて総得点に 15 点又は 25 点を加算 ※別紙参照

【大卒程度試験】

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率	内　容
第１次試験	基礎能力試験（多肢選択式）	40 題 3 時間	2/15	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 ● 知能分野 27 題 文章理解⑪ 判断・数的推理（資料解釈を含む。）⑯ ● 知識分野 13 題 自然・人文・社会⑬（時事を含む。）
第１次試験	専門試験（多肢選択式）	40 題 3 時間 30 分	3/15	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験（出題分野及び出題数は別表のとおり）
第２次試験	専門試験（記述式）	【政治・国際、法律、経済区分】 3 題 4 時間 【その他の区分】 2 題 3 時間 30 分	5/15	
第２次試験	政策論文試験	1 題 2 時間	2/15	政策の企画立案に必要な能力その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験
第２次試験	人物試験		3/15	人柄、対人的能力などについての個別面接
英語試験				外部英語試験（TOEFL（iBT）、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストに限る。）、IELTS、実用英語技能検定）を活用し、スコア等に応じて総得点に 15 点又は 25 点を加算 ※別紙参照

官庁訪問について（総合職）

官庁訪問は、受験者が志望官庁を訪問し、業務説明や面接を受けるもので、
志望府省等に採用されるための重要なステップ
（民間企業で言うところの「採用選考活動」）です。

【【スケジュール（2024年）】

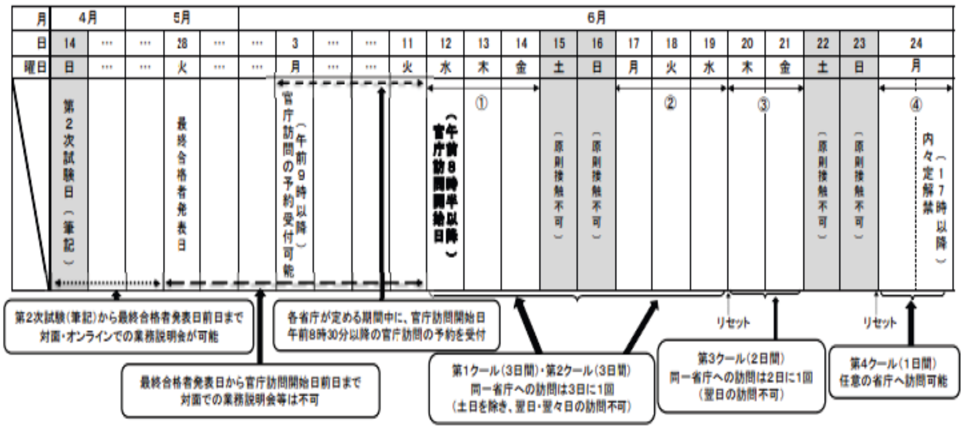
- 第1クール：6月12日（水）～ 6月14日（金）
- 第2クール：6月17日（月）～ 6月19日（水）
- 第3クール：6月20日（木）～ 6月21日（金）
- 第4クール：6月24日（月）
  （内々定解禁：6月24日（木）17時以降）

既合格者（※）向け６月期官庁訪問は日程調整中。

（参考） 2023年スケジュール
既合格者向け（※）6月期官庁訪問

第1クール：6月1日（木）～ 6月2日（金）
第2クール：6月5日（月）
第3クール：6月6日（火）
（内々定解禁：6月6日（火）17時）
※試験に合格すると5年間有効
例：学部4年で合格→M2年で官庁訪問
→民間で4年勤務後訪問

2024年度　総合職試験（春試験）官庁訪問に関するスケジュール



公務員試験について（一般職）

- 大卒程度試験
  行政、**デジタル・電気・電子、機械、土木、建築**
- スケジュール（2024年）
  一般職第１次試験：６月２日（日）
  一般職第２次試験（面接）：7月10日（水）～7月26日（金）
  最終合格日：８月13日（金）
  官庁訪問の日程は未定。

◇試験種目・試験の方法◇

試　験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率 行政区分	配点比率 建築区分	配点比率 行政・建築以外の区分	内　容
第１次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	30題 1時間50分	2／9	2／9	2／9	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野24題 文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③ 知識分野６題 自然・人文・社会に関する時事、情報⑥
	専門試験 (多肢選択式)	【建築区分】 33題　２時間	－	2.5／9	－	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 （出題分野及び出題数は別表(10ページ参照)のとおり）
		【建築以外の区分】 40題　３時間	4／9	－	4／9	
	一般論文試験	【行政区分】 １題　１時間	1／9	－	－	文章による表現力、課題に関する理解力などについての短い論文による筆記試験
	専門試験 (記述式)	【建築区分】 １題　２時間	－	2.5／9	－	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 （出題分野及び出題数は別表(10ページ参照)のとおり）
		【行政・建築以外の区分】 １題　１時間	－	－	1／9	
第２次試験	人物試験		2／9	2／9	2／9	人柄、対人的能力などについての個別面接

相談窓口

水産庁技術系採用担当（工学（機械）系）

- 水産庁加工流通課 橘田 繁樹（直通：03-6744-1867）
- 人事担当メール： jinji_suisan@maff.go.jp
- ホームページURL：
  http://www.jfa.maff.go.jp/j/recruit/index.html

～お気軽にどうぞ！～